

平成22年度「みんなの審査会(新さかい)」対象事業の市の方向性  
(平成23年2月時点)

事業番号	⑤-3	事業名	まち美化推進事業			
所管	環境	局	環境事業	部	環境業務	課
1. みんなの審査会でいただいた主な意見等						
(検討委員)						
<ul style="list-style-type: none"> <li>不法投棄監視方法について、他の自治体などと情報交換、効率的な方法についての研究等、広域的な連携が必要である。</li> <li>市民のネットワークを活用し不法投棄の監視を市民と連携する。</li> <li>アドプト制度を拡大し環境改善を図り、不法投棄しにくいまちづくりを進める。</li> <li>アドプト制度と不法投棄を連動させ、あわせて環境教育を拡充する。</li> <li>監視カメラ・パトロールならば、民間の方が効果的・効率的にできる。</li> <li>監視カメラの予算の一部を使いダミーカメラの増設を行い、常時、ダミーと本物の場所を変えることにより抑止効果を狙う。</li> </ul>						
(市民審査員)						
<ul style="list-style-type: none"> <li>捨てられた後のごみの話をしても仕方がない。ごみを捨てる人に対する対策がなければダメ。</li> <li>場所を把握するのは、市で実施するほうが効率がよいと思う。</li> <li>ごみを捨てにくい場所づくりに予算を拡大して欲しい。</li> <li>不法投棄のパトロールを実施する際も、美化活動を実施する。</li> <li>堺市の近隣行政との連携施策が必要。</li> <li>カメラ増設、パトロール強化、市民意識向上のPR活動の強化。</li> <li>パトロールは市職員だけでなく、市民との協働や宅配会社や郵便局等との連携も大切。</li> <li>不法投棄場所の改善、明るくする、草や土地の改善なども考えていくべきである。</li> </ul>						
評価結果	①市で実施 (現行どおり)	②市で実施 (強化・拡充)	③市で実施 (要改善)	④実施主体の 見直し	⑤事業は不要 (廃止)	
市民審査員	0人	8人	9人	0人	0人	
検討委員(参考)	0人	1人	3人	1人	0人	
2. 市の方向性	強化・拡充					
3. 1の意見等を踏まえた市としての取組方針、見直し内容						
<p>不法投棄防止対策については、監視カメラの増設を行い、定点監視区域の拡大を図るとともに夜間パトロールを継続して実施する。また、各区職員による日中パトロールや自治会等との連携強化、関連会議などを通じた警察や他都市との情報交換を積極的に進め、未然防止対策を強化する。なお、アドプト制度などのボランティア清掃については、広報紙やホームページに加え、区民まつりや小中学校の出前講座などあらゆる機会を通じ、より多くの団体に呼びかけ、ポイ捨てのないきれいで快適なまちづくりを推進する。</p>						
4. 平成23年度予算への反映状況						
	平成22年度当初予算	平成23年度査定額	増減額			
事業費	18,724千円	23,685千円	4,961千円			
5. 今後の取組予定						
平成22年度下半期	不法投棄多発地域の夜間巡回及び監視カメラ増設による定点監視を拡大する。また、アドプト制度登録団体の登録を拡充する。					
平成23年度	不法投棄多発地域の夜間巡回の継続及び監視カメラの増設により定点監視地域を拡大する。また、アドプト制度登録団体の登録を拡充する。					
平成24年度以降	夜間巡回及びカメラによる監視など、継続的な不法投棄未然防止対策を強化・拡充する。また、アドプト制度登録団体の登録を拡充する。					